

## 1 研究主題

生徒が自ら考え、主体的に行動できる力を身につけさせるにはどうすればよいか。

－基礎的・基本的内容の定着を図る指導法の改善を通して－

## 2 研究仮説

- (1) 学習指導において基礎的・基本的な内容を確実に定着させるとともに、個に応じた指導法を工夫改善すれば、生徒は主体的に学習に取り組むことができるだろう。
- (2) 学習指導において、ICTを効果的に活用すれば、生徒は学習に対する関心や意欲、知識・理解を高め、学力が向上するだろう。
- (3) 心の教育や積極的生徒指導を充実させ、個性や能力を引き出す教育活動を実践すれば、生徒は自ら考え、主体的に行動できる力を身に付けることができるだろう。

## 3 研究の内容

- (1) 個に応じた指導法の改善 －「確かな学力」の育成を目指した学習指導の充実－
  - ① 基本的な学習習慣の確立
  - ② 特別支援教育における体制の確立
  - ③ 基礎的・基本的な内容の定着
  - ④ 言語活動の充実
  - ⑤ 少人数指導（英、数）の充実
  - ⑥ 標準学力検査等の分析、活用
  - ⑦ 評価規準の改善・充実
  - ⑧ 総合的な学習の時間の充実
- (2) ICTを活用した授業の実践 －「わかる授業」の展開－
  - ① ICT機器の使い方と活用に関する研修
  - ② ICTを活用した授業の研究
  - ③ ICTを活用した授業の実践
  - ④ 校務の情報化の推進
- (3) 心の教育の充実 －自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成－
  - ① 基本的生活習慣の確立
  - ② 積極的生徒指導の推進
  - ③ 道徳教育の充実
  - ④ 情報モラルに関する指導の充実
  - ⑤ 受容的な教育相談の推進
  - ⑥ 人権同和教育の充実
  - ⑦ 啓発的諸体験活動を通しての豊かな心の育成
  - ⑧ キャリア教育の充実・推進

#### 4 研究の実践報告

##### (1) 個に応じた指導法の改善 — 「確かな学力」の育成を目指した学習指導の充実—

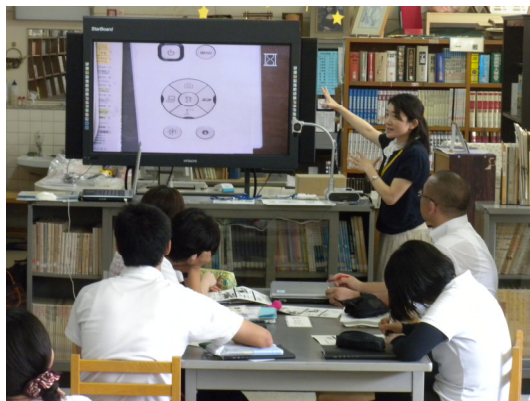
###### ② 特別支援教育における体制の確立

個に応じた支援を行うために、コーディネーターを中心とする支援体勢の充実を推進し、研究実践を進めることができた。学期ごとに「ケース会議」を開き、生徒の実態把握に努め、具体的な支援策を講じることができた。

##### (2) ICTを活用した授業の実践 — 「わかる授業」の展開—

###### ① ICT機器の使い方と活用に関する研修

様々な教育活動の場面において、効果的にICT機器を活用するために、電子黒板の使い方について8月に講師招聘を行い、積極的に活用するための研修を行った。



##### (3) 心の教育の充実 —自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成—

###### ① 積極的生徒指導の推進

生徒一人一人を的確に理解し、積極的な生徒指導を行うためにどうすればよいか、生徒理解に関する校内研修を定期的に行い、共通理解を図ることができた。8月には講師招聘を行い、生徒指導に関する研修を行い、教職員が協力し合い、サポートし合いながら、生徒に対応していく体制づくりの大切さについて学ぶことができた。

